

(様式第2号)

SDGsの達成に向けた重点的な取組み宣言書

作成日: 令和8年6月19日

事業者名: 医療法人ORALISS ホスピスナーシングくつい大垣北

三側面	SDGsの達成に向けた重点的な取組み		関連するSDGsゴール (最大3つ)	実績	指標・目標	
環境	電子カルテやタブレットを活用しペーパーレス化を推進して紙資源の使用を削減する。ゴミの分別を徹底して、リサイクルを推進するとともに適正な医療廃棄物の処理を実施する。		⑦エネルギーをみんなに そしてクリーンに	ペーパーレス化推進のため、令和7年度に紙カルテを廃止・電子カルテを導入し、30パーセント紙使用を削減できた。（R6年度比）	指標	紙使用量
					目標	2030年までにR6年度比40%以上の削減を達成
社会	感染対策や医療安全対策を徹底し質の高い医療・介護サービスを継続して提供します。		③すべての人に健康と福祉を	令和7年度は施設内感染発生なし。感染対策と医療安全対策の院内研修会を年に各2回実施している。	指標	感染対策・医療安全対策の研修回数・施設内感染の発生回数
					目標	R10年までに感染対策研修と医療安全対策研修をR8年比で1.5倍にする。
経済	地元住民の雇用を積極的に行い、地域経済の活性化に貢献する。研修や資格取得を支援し、専門性の高い人材を育成することで質の高い医療・介護サービスを提供する。		⑧働きがいも経済成長も、③すべての人に健康と福祉を、⑪住み続けられるまちづくりを	R7年度に研修・資格取得支援金制度を制定し、資格取得者や研修受講者率がR6年度より400%アップした。	指標	資格取得率・部署外研修受講率
					目標	2030年までに関連資格取得者率10%以上を目指す
ガバナンス	チェック					
	☒	SDGsの達成に向けた重点的な取組みが従業員に共有されており、かつ達成するための仕組みが組織内に構築されている(PDCAサイクル等)。 ＜具体的な内容を記載＞ 理事長および管理者を中心としたSDGs推進体制の整備。重点項目について社内共有を実施。SDGsの取り組み状況を定期的社内会議で確認・評価して継続的な改善を実施。利用者やご家族・地域・関係機関からの意見を事業運営に反映する。				
	☒	SDGsの達成に向けた重点的な取組みをホームページ等で対外的に公表している。 事業所内（受付・待合）へのポスター掲示。地域イベントや講習会での紹介。今後はホームページに公表していく。				